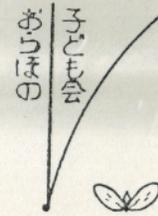


市政ニュース

昭和41年5月25日発行 第163号
毎月5.15.25日発行 一部2円
発行所 五所川原市役所

十川町 若葉子ども会

昭和38年9月誕生した十川町子ども会(会長 工藤秀夫)は、いま22人の会員が活動をつづけております。



海や山でのレクリエーション、キャンプファイヤースポーツ大会、クリスマスパーティー、雪の祭典、そして、卒業生をおくるお別れ会、ともに楽しくすごす機会を多くもっております。

また、停留所の清掃、町内の草刈りなど、環境美化もすすんで行なっております。

町内会としても、子どもたちを健やかに育てようと遊び場の建設、ブランコソーラーなどの遊具も取りつけ、ことしは、さらにスベリ台、廻転台をそろえることにしております。

また、毎週、希望者を集めて習字も教えております。明るく元気な子どもたちは、今日も希望に燃えながら活動をつづけております。

世話人 説田 竜馬

ことしはどのように

学校教育 ① 一中の建設を促進

私たちの市は、西北津軽の中心として行政や経済の機関が集まっているところから、市街地人口も年々増加し、都市化が急激にすすんでおります。それにしたがって、交通の便もよくなり

年もすると、小、中学校も小規模校が多くなり、適正なる学級編成ができなくなります。こうした現況から学校の統合問題がとりあげられ、その手はじめとして、老朽度のはなはだしい松島中学校と五所川原中学校を統合して、五所川原第一中学校を駅東側に建設することになったものです。

時間による距離も短縮されてきました。また、建物にしても、木造から耐火構造へ、二階建から高層建築へと近代的な都市型へ、変りつつあります。

これと対象的に、中学校や高校を卒業した若い人たちは、農業をさけて、他の産業に就職する者が多いので、農家人口がいちじるしく減少してきております。そのため農業地域の出生率の低下が目だち、子どもの数が、年々少なくなつてきております。

したがって、もう四〇五

着工したのが昨年の十二月、工事も順調にすすみ、今年の秋には、第一、二期工事の一般校舎三、六八一平方メートルができあがります。引きつづき残りの校舎二、六八六平方メートル、体育館一、一七四平方メートルが、四十三年中には完成し、西北五に誇る立派な校舎が目見得することになります。

新校舎は、設備も近代的で、教材、教具も十分とのえることになつておりますので、明るい校舎のなかで誇りを持った心豊かな生徒の教育ができると思えます。

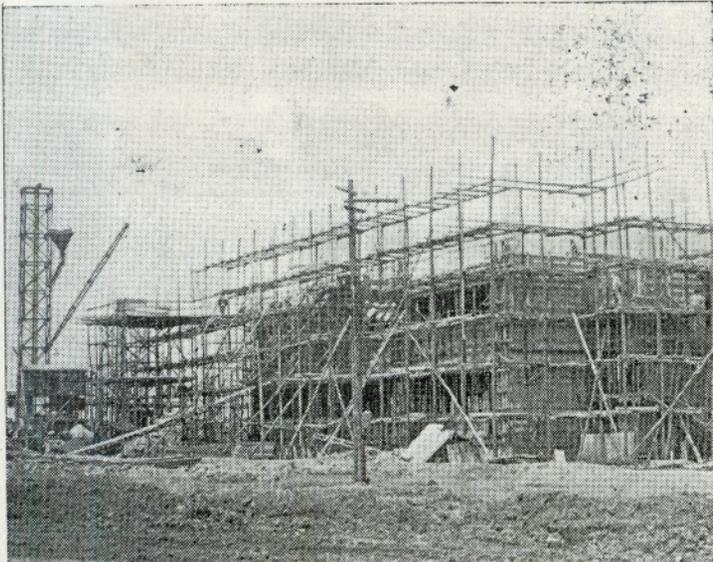
今年、一中建築の促進をはかり、なるべく早く生徒を新校舎に入れるために一億四百万円を計上、急ピッチで工事をすすめております。

運営や教材には 昨年より20%増

学校の運営や教材等の予算についても、これまで年

々一五パーセントぐらいい増額してきましたが、今年も小、中、高校の特色と実態に応じて、二〇と三〇パーセントの範囲内で増額し、教育効果の向上につとめております。

さらに、教育指導主事二人(県費一人、市費一人)を配置し、学力の向上につとめております。



駅の構内・線路の

通行はやめましよう

昨年、秋田鉄道管理局管内の置石、踏切障害、線路立入の事故は、四百五十三件もありました。

このなかには、子供のいたづらによる列車の脱線事故が、二件もあり、この事故の損害として、それぞれ約五十万円、その子供の保護者から支払つてもおちつております。また、踏切りでは、七十二件の衝突事故もありました。

駅のホームから見ておられますと、駅の構内を歩いている方が、ずいぶんあります。また、子供が、線路で遊んでいるのも、しばしば見うけられます。

駅の構内には、危険ですから立入らないよう『立入禁止』の札も立ててありますし、機会あるごとに、注意しておりますが、いぜんとしてあとをたちません。一歩誤ると、一しゆんにして目をおうような惨事を起しかねない危険をおかしてまで、構内や線路を通行する人達の気持は、私たちが輸送にたずさわる専門家として、理解に苦しみます。



今後は、こういう危険なことは、やめてくださるようお願いいたします。

みなさん！列車にぶつかつてから、子供が、列車にひかれたりいたづらにかつて、『ああ、あのとき線路には、いらなければよかつた』では、手おくれです。

また、踏切りでは、一旦停止、左右の安全をたしかめることを、守つてくださいます。

(五所川原駅)

新生活設計に簡易保険の加入を

郵政省では、六月三十日まで、創業五十周年記念新生活設計簡易保険新加入運動をおこなつております。

この機会に、不時の災害の準備、老後の準備、子供の教育、結婚資金としてご加入になつてはいかがですか。

みなさんが、おかけになつた保険料は、簡保資金として積みたてられ、私たちの市や町の財産づくりに役立つております。

当市でも、学校の建設に五千五百九十七万円、公営住宅の建設に五千二百六十九万円、病院の整備に四十二万円、その他、都市計画、道路の整備などに融資してもらつております。

赤十字有功章 社員の加入を！

日本赤十字社は、八十九年の歴史と伝統のもとに、人道の博愛、奉仕の精神で災害の救護や、人類の福祉世界平和のために活動をつづけております。

こうした活動は、すべて隣人愛に燃える社員の方々の社實によつて、すすめられております。

タバコは市内で
買いましよう

日赤青森県支部では、事業の拡充強化をはかるため来る七月二十三日、五所川原市で、本社名誉総裁 高松宮妃殿下のご臨席をおおき、第七回赤十字社員大会とご親授式をおこない、この機会に県民に対し、一層の社旨を普及することになりました。

ただいま、有功章のご親授者を受付中ですので、この好機にご加盟くださつて赤十字事業への理解あるご協力をお願いします。

金色有功章 十万円
銀色有功章 五万円
(個人、法人とも)

なお、有功章のしめきりは、六月末日です。

加入、その他のお問い合わせは、市福祉事務所内日赤係まで、ご連絡ください。



献血のすすめ

西北中央病院

戦後、輸血の問題が大きいくローズアンプされ、我が国では、売血制度によつて、血液をまかなつてきましたが、年々、その質の低下をきたし、黄色い血とまいでいわれるようになり、これに変わつて、献血運動が各地で起り、現在では、すべて献血によつて血液をまかなつております。

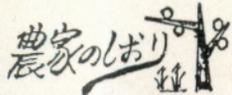
ところが、血液の量に不足をきたし、本県では、昨年までは、他県から不足分を補充しておりましたが、今年の四月から、これができなくなり、県では、県下各地区の献血量によつて、その地区への血液配分をきめるようになりました。

五所川原市も、この地区

の献血によつて、まかなわなければならない状態です。市立西北中央病院外科で今年の三月の血液使用量は四・三〇〇㍑でした。これでも、必要最少限度に使用したものです。

これが、全市の血液使用量は、莫大なものであり、みなさん多数の献血なくして、到底まかないきれないのです。

血液がないために、尊い生命をおとすことも十分考えられますので、他人ごとと考えず、病床に一人淋しく、一滴でも多くの血液をまらわびている多くの患者さんのために、市民多数の積極的な献血をお願いいたします。



(農業改良普及所)

○水 稲…初期生育の促進をはかる、除草剤で省力を！

田植後は、水管理を適切にして、初期生育の促進をはかることが大切である。

① 田植後、早めに水路、畦畔、水口の整備補強をおこなつて、水管理体系を完成させる。

② 水管理は、日中、晴天は浅水とし、夜間、灌水するよう、昼間止水、夜間灌漑法をとることが望ましい。かけ流しは、できるだけやめる。

冷水が、かかる地帯では、とくに水温上昇対策（ポリチューブ、○EPの使用、分散灌漑法）を実施する

③ 低温時の葉色の黄化を、肥料不足とあやまつて肥料の追肥をしないこと。

④ 除草剤の使用法…畑苗のような活着力の強健苗には、田植後、PCP除草剤は7～10日後、ニップ、MO粒剤は5日前後で、雑草の発芽直前に使用する。

徒長軟弱苗を田植した場合、または、雑草発芽後は活着後なるべく早く、一番除草をおこない、根の回復（2～3日後）をまつて、PCP系除草剤、またはニップ、MO粒剤を使用して、除草作業を省力とする。

使用量は、10a当りPCP粒剤は3～4kg、ハムコンマノツクは3kgニップ、MO粒剤は3～4kg

▷本田初期害虫の発生を見たら、下記により防除

薬剤名	濃度	10a当り 撤布量	対象害虫
BHC粉剤	1%	3kg	ドロオイムシ ハモグリバエ
EPN、バイジ ットスチオン の粉剤	1.5%		ドロオイムシ、ハ モグリバエ、ヒメ ハモグリバエ
DDT 20%乳剤	1,000倍	70～80ℓ	ドロオイムシ
EPN乳剤 バイジット乳剤 スミチオン乳剤 ペスタン乳剤	2,000倍 ◇ ◇ 1,000倍		ドロオイムシ ハモグリバエ ヒメハモグリバエ

○りんご

実ぐされ、株ぐされをとり、つみとつたものは、地中深くうめる。



農繁期の合理化対策として、共同炊事を行なつているところが、市内で漆川、水野尾、原子、羽野木沢、中泉、梅田、飯詰、岩崎、桜田、鶴ヶ岡など十三か所あります。

この共同炊事の推進と田植中の農家を激励のため、二十五、二十六日に、市長平山農業改良普及所長が生活改善普及員の案内でグループを訪問しました。

共同炊事を行なつているグループの話では、共同炊事により、仕事がかどり予定より早くすみずみ、と語っていた。

△田植を激励する市長と↓食事には牛乳もとり入れて▽

農繁期には共同炊事を、市長も巡回・激励



市内各地で季節保育所

農繁期の子ども水死事故や交通事故などをなくしようとして、ことしも各地で田植期間中、季節保育所が開設されており、小曲、川山、沖飯詰、毘沙門、長富、戸沢、中泉などの季節保育所には部落の方が熱心に保育し、子どもたちも元気に遊んでいた。

また、家政高校の生徒が各地区に保母として、奉仕し、感謝されております。

△市長も季節保育所を激励▽

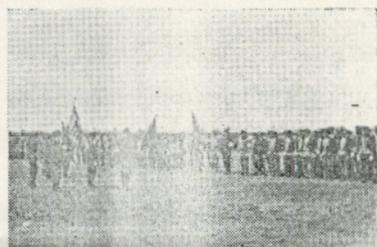
季節保育所を激励▽



消防協会五所川原支部の定期観閲式は、七日盛大におこなわれました。

晴天に恵まれたこの日、裏田町通りに集まった勇肌一千四百名は、布屋町、大

勇肌の集った観閲式



くるみ園（市立養護老人ホーム）の老人たち四十人は、五月二日金木の芦野公園に花見に出かけた。

満開のさくらの花の下でおべんとうをいただき、老人たちは大喜び。

市長も参加して「大いに長生きして人生を楽しんでください」と、はげまっていた。

△花見を楽しむくるみ園の人たち▽



くるみ園で花見を楽しむ

町通りを分列行進して北斗グラウンドに集合、観閲官（佐々木市長）服装、機械器具の点検のあと、まとい振り、岩木川原での放水演習があり正午に終りました。

△観閲官の服装点検▽

水路に油類を
すてないように

さきごろ下平井町の用水路に廃油が流れ、苗代に入り被害をうけ、予定日に田植ができないということがありました。

作用が阻害されて枯れる。
③土壌にしみこんだときは、根に脱水作用をおこし地上部が枯れる。強いときは、収穫できない。

軽自動車
の申告について

軽自動車を購入した方へ
軽自動車を購入した方は購入した日から、十五日以内に、申告書を税務課に出してください。

（申告用紙は、税務課にあります）
※なお、印かんを持つてきてください。

▽廃車した方へ
軽自動車税は、四月一日

身体障害者
の方へ

現在で賦課されます。
賦課期日後に廃車したときは、廃車した日から三十日以内に、申告してください。申告には、標識番号、届出済書、印かんを持つてきてください。
なお、標識番号、届出済書をなくした方は、その経過と理由をかいた、自認書を持つてきてください。



85才以上の方に
敬老年金

本県では、満八十五才以上の老人の方に、敬老年金（年額三、六〇〇円）をさしあげることになっておりますから、該当者は、市民課に申しでてください。

内職の臨時相談所
は毎月第二月曜日

青森県内職公共職業補導所では、毎月第二月曜日に五所川原公共職業安定所内に、臨時内職相談所を開設しております。

内職を希望される方は、お気軽にご相談においでください。

市連合PTA役員

市連合父母と先生の会は十二日、総会を開き、役員をきめました。

- ▽会長 一戸則雄(栄中)
- ▽副会長 佐藤豊治(五小)
- ▽高杉 光雄(一野坪小)
- ▽松野喜代太郎(野里小)

浅井獅子舞
後援会結成

無形文化財である郷土芸能の獅子舞を保存し、後継者を育てようとして、浅井獅子舞後援会が、二日中央公民館で結成されました。

▽会長 一戸則雄

腸チフス・パラチフスの予防接種をうけよう！

腸チフス、パラチフスが、流行する季節となりました。予防接種をうけて健康的な明るい家庭を築きましょう。

◇対象者

満3才から60才までの方（ただし、市立学校の生徒は、学校で計画）

◇接種回数

- ① いままで接種していない方 3回（初回免疫）
- ② すでに接種した方は 1回（追加免疫）

◇受付係に提示するもの

母子手帳か住所、氏名、生年月日、世帯主名をかいたものを持参ください。

◇料金

1人1回につき5円（ただし、生活保護家庭に属する方は無料）

◇場所と期日

地区	場所	時間	1回目	2回目	3回目
五所川原、小曲 (湊団地、十川町含む)	市役所二階	13時～16時	6月6日	6月13日	6月20日
長橋	長橋診療所	10時～12時	6月7日	6月14日	6月21日
飯詰	飯詰支所	13時～15時	6月7日	6月14日	6月21日
栄	栄支所	13時～15時	6月8日	6月15日	6月22日
七松	羽野木沢小	10時～12時	6月9日	6月16日	6月23日
三好	松島支所	13時～15時	6月9日	6月16日	6月23日
中川	三好診療所	9時～11時	6月10日	6月17日	6月24日
毘沙門、長富	中川診療所	13時～15時	6月14日	6月21日	6月28日
梅沢	毘沙門小	13時～14時	6月15日	6月22日	6月29日
	梅沢支所	13時～15時	6月17日	6月24日	7月1日